



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続にむけて

我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

令和6年6月19日

我孫子市小中一貫教育だより

第333号



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎちゃん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

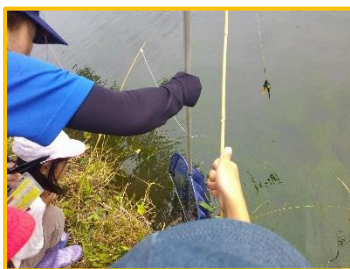
- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

Abi-ふるさとの共有授業実践の様子を紹介するうな～！

Abi-ふるさと「生きものはっけん ～谷津でざりがに釣り～」



6月6日に湖北台西小学校の2年生で Abi-ふるさとの授業が行われました。学校から1キロメートルほど離れたところにある谷津ミュージアムでのザリガニ釣りを通して、生き物の育つ場所に関心を持ち、自分の暮らす地域について考えました。

初めに、谷津を守る会の方々からウシガエルやオタマジャクシ、ザリガニを見せてもらいました。ザリガニがいるということを実感し、期待が高まりました。いよいよ、竿の先にさきいかを付け、糸を垂らしました。いつ糸が引かれるかとじっと待ちましたが、なかなかザリガニは釣れません。待っている間に、谷津を守る会や手賀沼課の職員の人から谷津の自然について教えてもらいました。ザリガニが住む場所には、ドジョウやメダカ、アメンボ、シオカラトンボなども住んでいることが分かりました。鳥の音が聞こえました。谷津を守る会の人に、オオヨシキリの鳴き声だと教えてもらいました。他にも、捕まえたダンゴムシが卵を産む様子を見ることもできました。

ザリガニは3匹しか釣れませんでした。捕まえたザリガニを観察したり、様々な話を聞いたりしながら、自然豊かな谷津の姿を知ることができました。この後は、3年生の春夏秋冬で変化する谷津の植物や生き物の観察や5年生の谷津田での米作りへと学習が続いていきます。

Abi-English「道案内をしよう（電車の乗り換え）」

6月11日に布佐中学校の3年生2クラスで Abi-English の授業が展開されました。小学校で実施した街中での道案内からステップアップし、公共交通機関(電車)での道案内の仕方を学ぶことを目的としています。布佐中では翌週に修学旅行が予定されており、そこで外国人と会話することを課題としていることから、京都の路線図等を使用して生徒の興味関心を高めながら学習を進めました。

導入に修学旅行に関する話題を生徒とやり取りし、自然に今日の授業課題へと繋げていきました。課題は、ステップ1布佐駅から我孫子駅まで乗り換えなし、ステップ2我孫子駅から東京駅まで乗り換え有、ステップ3京都駅から観光目的地までの案内パターンの3段階に分かれています。初めは大画面に映し出されたり、配付されたりしたプリントを見ながら全体で練習と確認を行いました。続いてペアを作って練習し、最後に1ペアずつ全体の前で発表をしました。途中、プリントから目を離したり、路線図を指したりしながらコミュニケーションを取るよう指示があり、練習を重ねる度に流暢に会話ができるようになりました。発表の際は周囲から温かい拍手をもらうこともできました。

教科書にある題材を修学旅行という3年生最大の関心事と繋げ、また、教科担任とALTの連携した指導もあって生徒たちの生き生きとした表情が印象に残った授業でした。

